

ふじっぴー



*はじっこ・くろ=隅(すみ) 端(はし)

ふじのくに いきいき LIFE

常葉大学ボランティアサークル Thunder Birds



▲大学で学んでいることを生かして、被災地域の小学校で粘土を使った遊びを子どもたちに教えたり、仮設住宅でお年寄りの相談に乗るメンバー



▲「まもろーる」の様子。メンバーは防犯ベストを着用し子どもたちに付き添う

大学で培った知識や技術を生かして被災地や地域社会で活躍!

胸に「TB」のイニシャルが入ったポロシャツは、常葉大学浜松キャンパスでひととき目を引く存在だ。彼らは、防災、防犯、災害を中心に、さまざまなボランティア活動を行う「Thunder Birds」のメンバーで、総勢90人と、学生サークルとしてはかなりの大所帯。

「必要などころに必要な支援・僕らが今、できること」をテーマに、防災・災害面では大学で学んでいる鍼灸や心身ケア、保育などを生かしたボランティアを行っており、2018年は大阪府北部地震の被災地や7月の豪雨で被害を受けた岐阜県関市、熊本市益城町など、各地に赴いている。防犯面では、毎週水曜日に近隣の都田小学校と連携し、サークルメンバーが集団下校に加わって子どもたちを家まで送り届ける「まもろーる」のほか、講義の合間に自転車で大学のある都田地区を見回る「まもちゃり」を行っており、こちらは地域住民との交流の場にもなっているそうだ。

社会的意義を問われること多いボランティアだが、メンバーたちは活動を通じて得られる体験や充実感、大学の枠を超えた交流を純粋に楽しんでいるように見えた。Thunder Birdsのさらなる飛躍に期待したい。

いきいきメッセージ

サンダーバード代表
渡邊美南海さん
(子ども健康学科・3年生)



青年海外協力隊に参加経験のある父の影響や、前代表の松浦さんから誘われたのが入部のきっかけです。ボランティア先で「ありがとう」と言ってもらえることが本当に嬉しいし、メンバーと一緒に過ごす時間が何よりも楽しいです!

本企画は1面で紹介している「静岡県庁わかものがかり」の公募にThunder Birdsが応じたことで掲載が実現しました!

食の都 仕事人 地産地消 レシピ



川根本町ゆずブラマンジェとジュレのヴェリーヌ

エネルギー:228kcal たんぱく質:3.7g
脂質:5.8g 食塩相当量:0.1g
(栄養価計算:県東部健康福祉センター健康増進課)

川根本町はゆずの生産量が県内1位。高冷地で育てられた「川根本町ゆず」は果皮が厚く香り高いのが特徴です。今回はフレッシュな実と、粉末にした「ゆず粉」を使ったデザート、富士宮市「レストラン・ミツ」の石川光博さんに作っていただきました。

■材料[グラス5杯分] [A:ゆずマルムラード(ジャム)]川根本町ゆず3個、グラニュー糖(タネを除いたゆずの1/2の重量)、水少量 [B:ゆずブラマンジェ]牛乳200cc、生クリーム25cc、グラニュー糖45g、川根本町ゆず粉5g、ゼラチン4g(板の場合は水に溶かしておき、粉の場合は水でふやかしておく)、生クリームホイップ25cc分 [C:ゆずジュレ]白ワイン50cc、水200cc、グラニュー糖45g、川根本町ゆず粉5g、ゼラチン4g(Bと同様)

■作り方 所要時間:約60分 ①横半分に切ったゆずのタネを除き薄くスライス(スライスは飾り用に数切れ残しておく) ②①、グラニュー糖(①の1/2を計量)、水を鍋に入れ火にかける。中火でかき混ぜながら砂糖が溶け、実から水分が出てきたらとろ火に落とし、紙蓋をして1時間ほど煮る。これを冷ましたら[A]の完成 ③牛乳と生クリームを鍋で沸かし、グラニュー糖とゆず粉を入れ、ゼラチンを加えてよく溶かす ④③をボウルに入れ、氷水の上でかき混ぜながら冷やす。十分に冷えたら生クリームホイップを加えて混ぜ、これを個数分のグラスに入れて冷蔵庫で10分ほど冷やしたら[B]の完成 ⑤白ワインと水を鍋で沸かしたらグラニュー糖、ゆず粉を入れ、そこにゼラチンを溶かす ⑥⑤を細かい網で濾し、ボウルに入れ氷水の上でよく冷やしたら[C]の完成 ⑦[B]の上に[C]を流し込み冷蔵庫で30分ほど冷やす ⑧⑦に[A]とゆずのスライスを盛りつけたら出来上がり!

- ポイント ① ゆず粉の成分によりゼラチンが固まりやすくなります
- ② ゆず以外に季節のフルーツを添えてもOK

作り方動画公開中! YouTube

仕事人紹介

石川光博さん

1989年にフランスへ渡り、三つ星「ミッシェル・ゲラルド」など、5店の星つきレストランで4年間の修業を積む。1995年にアフリカコートジボワール日本大使公邸料理人として腕を磨くと1997年に故郷の富士宮市に「レストラン・ミツ」を構える。定期的に料理教室を開き、地域の人々にフレンチの哲学や食文化を伝えている。

Restaurant Mitsu
富士宮市小泉2343-102
☎0544(22)4439

今月のプレゼント

正解者の中から抽選で20人の方に、「川根本町ゆずを使った加工品セット」をお送りします

【問題】日本平山頂に誕生した富士山など360度の眺望が楽しめる「ふじのくに」の新たな観光名所は何というでしょうか?(ヒントは2面)

(1)日本平空テラス (2)日本平夢テラス (3)日本平山頂テラス

川根本町ゆずを使った加工品セット
(ゆずポン酢×1、ゆず味噌×1、ゆずジュース×3、ゆず飴×1、ゆず羊羹×2)
ふじのくに川根本町ゆず協同組合
☎0547(56)0470

応募方法/クイズの答え、今月の1面に掲載した1月号~12月号の表紙の中で最も気に入った月、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記したハガキ、Eメール、またはインターネット版県民だよりの入力フォームで。今月号の感想やご意見などもぜひお書き添えください。(感想は「みんなの広場」(8面)でご紹介する場合があります。匿名を希望される方は、「匿名希望」と明記ください。)

応募先/〒420-8691 静岡中央郵便局私書箱第1号 県民だよりクイズ係
Eメール: quiz@pref.shizuoka.lg.jp

応募期限/12月17日(月) 必着 ※当選者には、12月末までに直接通知します。

11月号の答え (1) 受動喫煙 応募総数1,463通、正解数1,452通の中から20人の方に「伊豆松崎の幸セット」をお送りします。

プレゼント応募入力フォーム

実学で技芸を磨く高校生は次代を背負う若者として本当に頼もしくありがたい存在です。

吉田 後藤さん

受動喫煙防止条例の制定はとても嬉しいことです。喫煙する人の意識も変わっていくと良いですね。

焼津市 大西さん

「うみしる」の名称、水産技術研究所展示室にピッタリですね。無料で気軽に見学できるので家族全員大喜びです。

焼津市 山口さん

文化の日に知事表彰された方々の長年の努力に心から拍手を送りたいです。心で思っているも実行することは難しいです。

沼津市 後藤さん

ページ下にある電話相談、心強く思います。

磐田市 大須賀さん

【編集部から】季節は師走。皆様忙しくお過ごしのことと思います。こんな時こそ3面の「うまい話には気をつけて」を思い出してトラブルに遭わぬようご注意ください。どうぞ良いお年をお迎えください。

困ったな...どこへ相談したらいいんだろう?

あなたの困りごとに応じた専門の相談窓口をご案内します

相談窓口案内 ☎054(221)2292(ふじのくに) 平日8時30分~18時

県庁見学(団体10人以上)

随時受け付けていますので ☎054(221)2455まで お申し込みください

県政へのご意見をお待ちしています

県民のこえ担当へ 県庁の全課(室)、県のすべての出先機関には、それぞれの県民のこえ担当者がおりますので、お気軽にどうぞ

広聴広報課県民のこえ班(広聴担当窓口)へ 〒420-8601 県広聴広報課県民のこえ班あて ☎054(221)2235 FAX)054(254)4032 Eメール/koe@pref.shizuoka.lg.jp